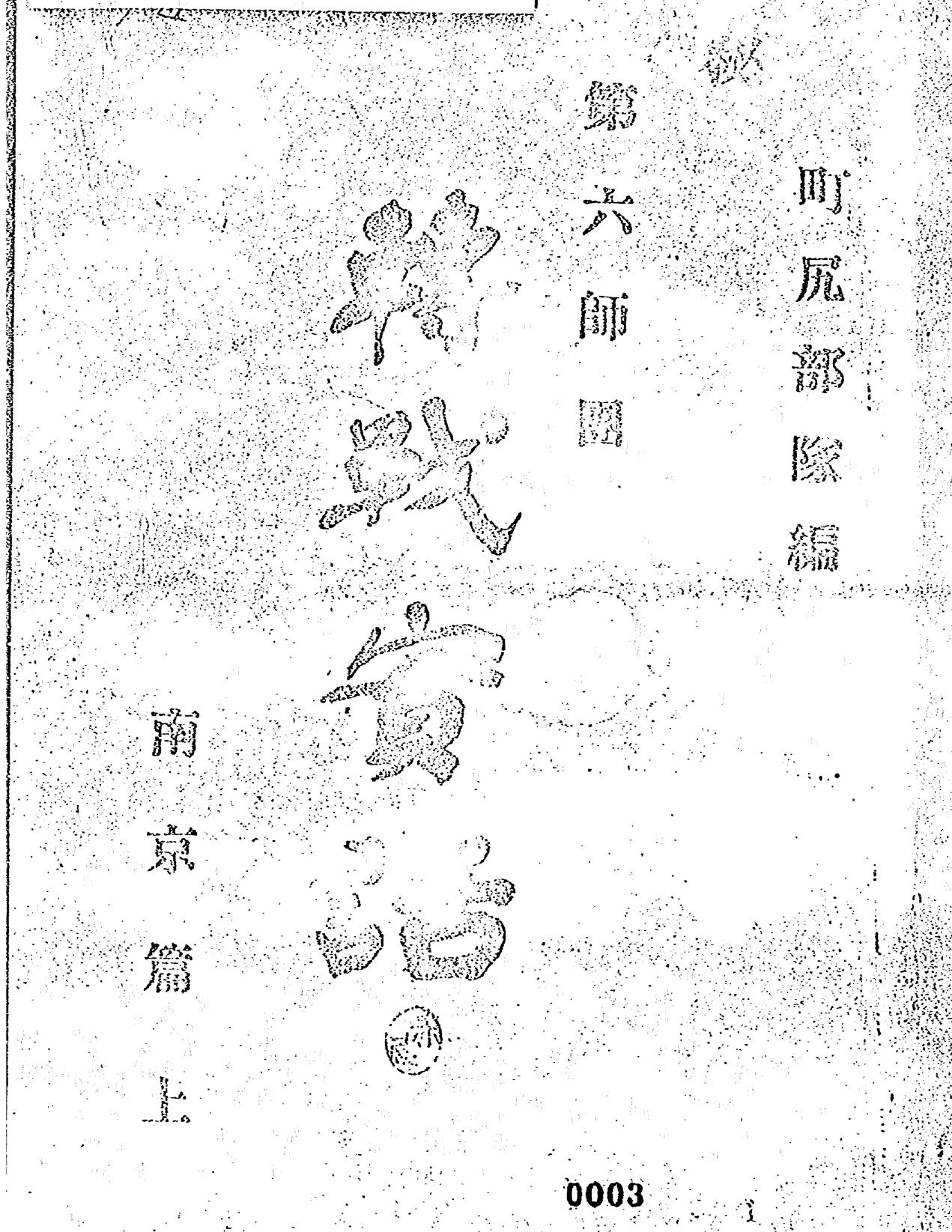


(借) 小田史料(北洋本) 22 上

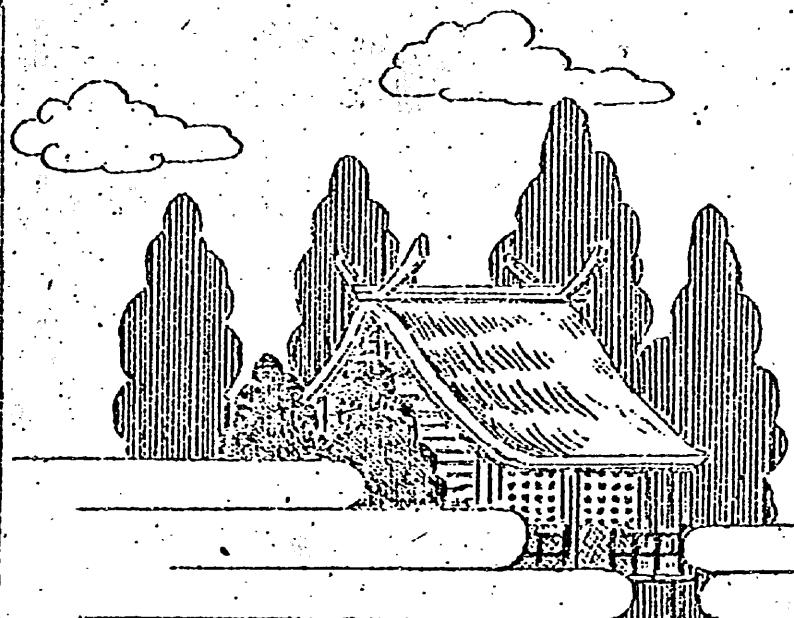


0003

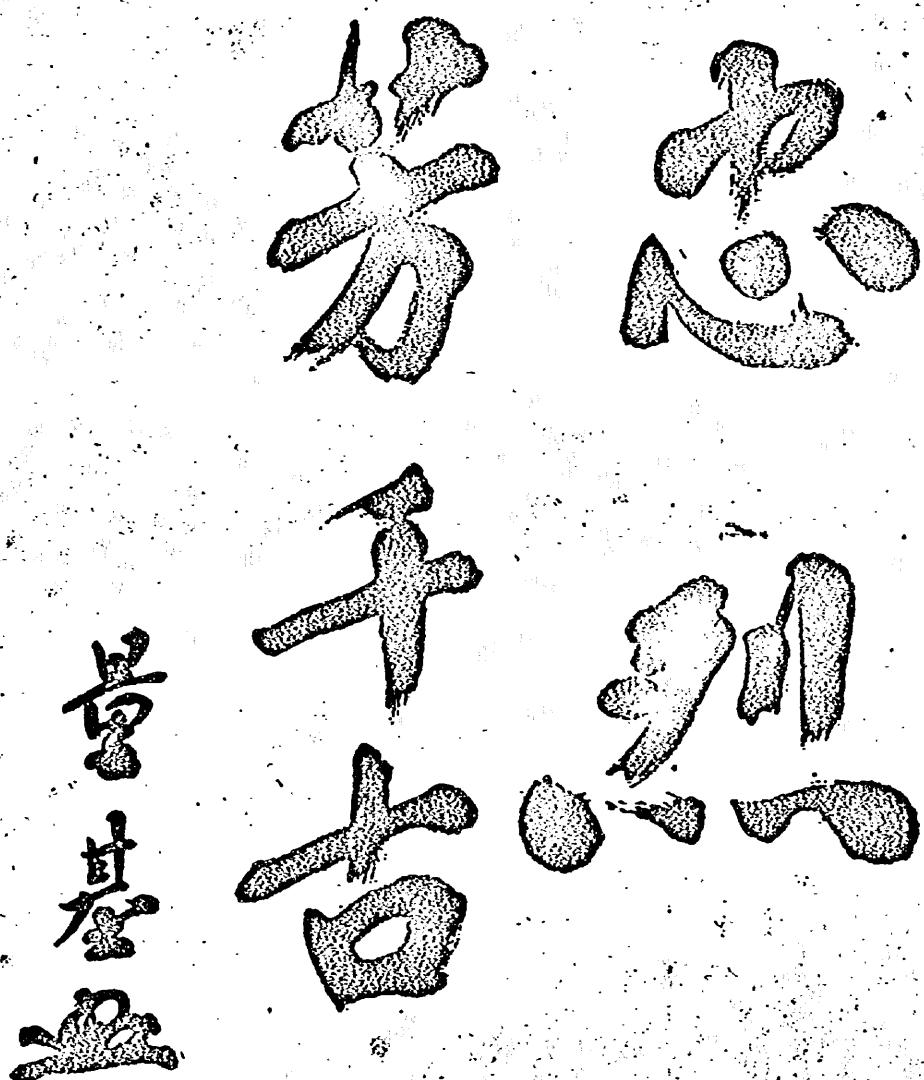
奉祝
記念
紀元二千六百年

車寺
戰
音
詣

町尻部隊編



0004



0005

6 - 3

序

聖戰茲三三星霜 疾風枯葉ヲ捲イテ轉戰
實ニ幾千里忠勇ナル師團幾多ノ將兵が鮮血ヲ
流シテ得タル偉大ナル教訓八枚舉ニ遵ナク悉
皇軍練成ノ貴重キル參考資料タラザルハナシ
然ルニ屢次ノ補充交代ニ伴ヒ歷戰ノ勇士八
遂次故國ニ去リ貴重ナル資料亦散逸スル
ニ至ルヲ遺憾トシ 兵馬倥偬間委員ヲ設ケ
皇紀二千六百年ノ記念事業本年三月十日

0006

陸軍記念日ヲトニテ本記録、編纂ニ着手

セシムルヲト、ス

爾後各隊ノ協力ト委員、奮勵トニヨリ或ハ歴
戰將兵、談話ヲ記述シ或ハ其、赤裸々ノ心境
ヲ卒直ノ筆ヲ以テ綴リ茲ニ之ヲ上梓スルニ至ル

是ニ載スル所ヨク壯烈ナル砲煙彈雨、光景ヲ
映シ將兵勇戦奮鬪、姿ヲ現シ教訓感激ヲ語
リ其他戰場心理、様相戰場機微、乗象等
ヲ網羅シ戰鬪場裡ノ實相ヲ知ラントス也、

0007

5

好資料タルヲ確信ス

希クハ本書ヲ繕イテ以テ師團將兵奮戰、跡ヲ

追憶シツ、讚嘆ヲ惜マサルト其ニ教育訓練ノ

好伴侶タラシメンコトヲ

上梓ニ際シ護國ノ英靈ニ對し深ク感謝ノ誠ヲ

捧証ト共ニ由來ラ草シテ以テ序上す文

昭和十五年十一月三日

町尻部隊長

序二代へテ

參戰、長期ト機動行程、長遠ナコトハ蓋シ今次事變、作戰的
一特色テ茲ニ戰爭ノ指道、戰略、運用等ニ種々貴重ナル教訓モ
多イコト、信スル力將兵カ三ヶ年余、日予ラ費シテ七十五糧デコツ
踏破シタ七千五百糸ノ戰場行動幾千回、戰鬪十二回、感狀ヲ授與セ
ラレタ激戦ラ血ト汗トテ体験シタ一人々々、赤裸々ノ感覺ノ内ニハ
吾々部隊指揮官トミシテ最モ知リタイ戰場心理、一貫シタ動キヲ發
見スルコトが出來ルト信スル本書ハ此所ニ猶ラ定メテ編纂サレタモ
ノデ名ツケテ「轉戰實話」トセラル。モトヨリ体制ヲ整ヘタ戰史ニア
ラズ、歷戰將兵カ遠ク北支ノ曠野ニ緒戰、大勝ラ思ニ浮ベ或ハ天佑
ノ秋霧ニ乘ジタ杭州灣奇襲上陸ニ感激ラ新ニシ或ハ南京攻略ノ歡
喜ニ胸躍ラセ或ハ長驅三百糸追擊戰、範範ラ示シタ武漢戰ノ苦難ヲ
偲ビ或ハ南昌贛湘冬季ノ各作戰或ハ今夏ノ宜昌攻略等、作戰ノ

0009

特性ラ想起シツ、露箇ノ夜警備繁忙、間寸暇ラ惜ニテ鉛筆ラ走ラ
シテ寄稿シタモノヤ、或ハ連日ノ激務ニ疲レタ身ラニシイ蠟燭ノ灯ラ圍ミ
銃聲ヲ聞キツ、深更ニ及ブベテ感激ニ紅潮シナガラ詫ル談話ラ筆記シタ
モノヲ輯錄シタモノデ、ソコニ何等ノ粉飾モ無ケレバ、カノ誇張モナ
只アルモノハ過ギシ激戦ニ華ト散ツタ上官部下戦友ニ對スル敬慕追
憶ノ情ト苦鬪ラ經テ更ニ赫灼タル盡忠報國、赤誠ダケデアル

言フマデモナク全巻コレ陣中ノ作急忙、陣營ニ於テ極メテ短時日、間ニ
編マレタモノデ從ツテ体裁内容、精撰統一ハ期シ難イ且又作戦討伐
其ノ他、支障ノタメ貴重ナ資料逸脱セル部隊モ多々アルトハ言ヘ大
小三千餘篇、參戰實話ハ遂二十巻トナリ短篇拙品ノ中ニモ彈雨
ノ下ニ於ケル躍動スル日本魂、一貫セル叫ラ聞クコトカ出來ル此ノ全
十巻ハ即チ榮光燦然タル皇紀二千六百年、記念塔トシテ師團幾多
ノ將兵が鮮血ラ以テ彩リ築キ建テタ一大金字塔タルラ疑ハヌ

未ダ戰塵收マラザル中支、陣頭ニ八紘一字、悠遠ナル理想完遂ノタメ
健闘ヲ續ケアル我が部隊、將兵ハ嚴然トシテ四圍ラ壓シ更ニ大ナ
ル武勲ヲ期待シツ、激轉スル世界ノ情勢ニ備ヘテ居ル此、秋此ノ書ノ
誕生ヲ見ル必ズヤ後進ヲ導ク魂ノ經典トナリ尚在天ノ英靈ニ
手向ケル唯一ノ供養塔トシテマコトニ意義アルモノト信ズル
尚本書編纂ニ直接獻身的精勵ヲ致シタル中島少尉ノ勞ヲ多シト
シ且各隊ノ之ニ對スル御協力ニ對シ深甚、謝意ヲ表ス

昭和十五年十一月三日

石川參謀長

0011